



平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年6月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 精養軒

コード番号 9734 URL <http://www.seivoken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒井 裕

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括部長

(氏名) 清田 祐司

TEL 03-3821-2181

四半期報告書提出予定日 平成28年6月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年1月期第1四半期の業績(平成28年2月1日～平成28年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	773	11.1	23	—	26	—	20	△96.5
28年1月期第1四半期	695	△6.0	△39	—	△37	—	573	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	7.76	—
28年1月期第1四半期	220.21	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
29年1月期第1四半期	4,295	—	3,178	—	74.0	1,222.13	—	—
28年1月期	4,345	—	3,189	—	73.4	1,226.10	—	—

(参考)自己資本 29年1月期第1四半期 3,178百万円 28年1月期 3,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年1月期	—	—	—	—	—
29年1月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点において平成29年1月期の配当予想については、中間配当金は無配、期末配当金は未定であります。

3. 平成29年1月期の業績予想(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,550	6.0	5	—	13	—	8	△98.4	3.08
通期	3,100	3.2	30	—	45	150.0	30	△94.5	11.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年1月期1Q	2,628,000 株	28年1月期	2,628,000 株
② 期末自己株式数	29年1月期1Q	27,284 株	28年1月期	27,284 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年1月期1Q	2,600,716 株	28年1月期1Q	2,600,794 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2頁「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、積極的な金融政策発動の一方で、予想以上の円高進行など懸念材料も多く、不透明な状況で推移しました。

飲食業界におきましては、業界内競争の激化、原材料価格の上昇、人員不足等、業界の環境は厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社は「中期計画142」に基づき、営業力・人材力の強化に努めて参りました。営業面においては、既存店の課題整理と速やかな対策の実施、新規営業の更なる拡大に注力いたしました。加えて、上野公園への集客増加もあり、特に上野エリアの店舗が好調に推移し、増収・増益となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は773百万円（前年同期比11.1%増）となりました。営業利益は23百万円（前年同期は営業損失39百万円）、経常利益は26百万円（前年同期は経常損失37百万円）、四半期純利益は20百万円（前年同期比96.5%減）となりました。

また、セグメント別の業績につきましては、下記のとおりであります。

(飲食業)

飲食業におきましては、上記の理由により、当第1四半期累計期間のレストラン部門の売上高は413百万円（前年同期比16.9%増）、宴会他部門の売上高は348百万円（前年同期比5.4%増）、飲食業全体の売上高は761百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益18百万円（前年同期は営業損失44百万円）となりました。

(賃貸業)

賃貸業におきましては、安定的な賃貸収入の確保に努めております。この結果、当第1四半期累計期間の売上高は11百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益5百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末と比べ50百万円減少し4,295百万円となりました。固定資産は50百万円減少の2,420百万円となりました。

固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産が11百万円及び投資有価証券が39百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末と比べ40百万円減少し、1,117百万円となりました。流動負債は16百万円増加の403百万円、固定負債は56百万円減少の714百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、買掛金が18百万円及び未払金が14百万円並びに7月支給分に対応する賞与引当金が31百万円増加した一方で、未払法人税等が49百万円減少したことによるものです。

固定負債の減少の主な要因は、役員退職慰労引当金が33百万円及び繰延税金負債が16百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は前事業年度末と比べ10百万円減少し3,178百万円となりました。この減少の主な要因は、その他有価証券評価差額金が23百万円減少した一方で、当四半期純利益の計上等で利益剰余金が12百万円の増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想については、当第1四半期累計期間において概ね計画通り推移しているため、平成28年3月11日に公表しました「平成28年1月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,689,555	1,710,181
売掛金	103,430	81,277
たな卸資産	46,363	49,443
その他	36,451	35,017
貸倒引当金	△900	△800
流動資産合計	1,874,899	1,875,118
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	531,131	519,425
土地	603,189	603,189
その他(純額)	71,836	72,949
有形固定資産合計	1,206,156	1,195,563
無形固定資産	6,099	5,769
投資その他の資産		
投資有価証券	1,192,404	1,153,573
その他	65,428	64,970
投資その他の資産合計	1,257,832	1,218,542
固定資産合計	2,470,087	2,419,874
資産合計	4,344,986	4,294,992
負債の部		
流動負債		
買掛金	57,785	75,775
未払金	127,574	141,640
未払費用	50,803	56,844
未払法人税等	56,190	7,555
賞与引当金	30,000	61,000
その他	64,139	60,146
流動負債合計	386,491	402,960
固定負債		
退職給付引当金	505,660	500,284
役員退職慰労引当金	125,790	92,856
繰延税金負債	123,958	107,586
その他	14,355	12,888
固定負債合計	769,763	713,614
負債合計	1,156,255	1,116,573

(株)精養軒(9734)平成29年1月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	131,400	131,400
資本剰余金	4,330	4,330
利益剰余金	2,791,129	2,803,504
自己株式	△20,564	△20,564
株主資本合計	2,906,295	2,918,671
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	282,437	259,748
評価・換算差額等合計	282,437	259,748
純資産合計	3,188,731	3,178,419
負債純資産合計	4,344,986	4,294,992

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
売上高	695,447	772,812
売上原価	296,028	311,837
売上総利益	399,418	460,975
販売費及び一般管理費	438,351	437,833
営業利益又は営業損失(△)	△38,933	23,142
営業外収益		
受取利息	145	1,010
雑収入	1,808	1,839
営業外収益合計	1,952	2,849
経常利益又は経常損失(△)	△36,980	25,991
特別利益		
投資有価証券売却益	658,593	-
特別利益合計	658,593	-
特別損失		
固定資産除却損	-	113
特別損失合計	-	113
税引前四半期純利益	621,613	25,878
法人税、住民税及び事業税	48,900	5,700
法人税等合計	48,900	5,700
四半期純利益	572,713	20,178

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成27年2月1日至平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	飲食業	賃貸業	
売上高			
外部顧客への売上高	684,004	11,443	695,447
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	684,004	11,443	695,447
セグメント利益又は損失(△)	△44,219	5,286	△38,933

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自平成28年2月1日至平成28年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	飲食業	賃貸業	
売上高			
外部顧客への売上高	761,468	11,344	772,812
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	761,468	11,344	772,812
セグメント利益	18,053	5,089	23,142

(注)セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。